

建築主：K氏
設計：古谷デザイン建築設計事務所
施工：株式会社笹原工務店
所在地：富津市

優秀賞

住宅の部

～自然再生の為に建築が出来ること～

たがやすいえ



東側夕景 北東に位置する物見台より見る

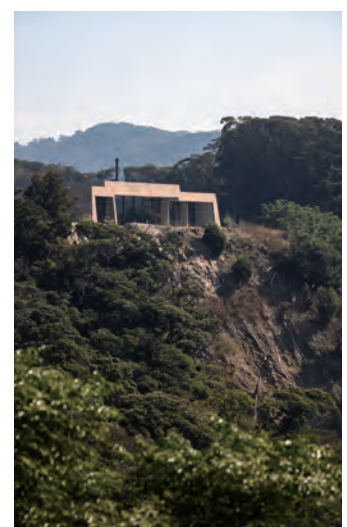
この作品の審査の為に山の頂に赴いたわけだが、そこには山の尾根を削り取る樹木伐採の痕があった。伐採されたまま、一部の切り株から再生の兆しが生じる程の期間の後、この土地は売りに出されたそうである。この土地の持つ経緯を踏まえて解釈するなら、この作品は、自然に人の手を施すことで共生しながら取り戻す役割を担っている。

設計者はその責任を十分に受け止め、失った尾根を復元するかのような建物形状と、土の色に馴染む色調に調色した浸潤性の保護塗料を外壁のコンクリートに施した。建築が放つ質感は、人工的ではありながらも景色に馴染み、再生への歩みを進めた様を感じさせる。建物周辺への植樹は、害獣のキョンに荒らされてしまい、植生の再生にはまだ多くの時間が必要なようだが、住まい手の自然を慈しむ気持ちは伝わってくる。時間を重ねるほどに、建物の色調は味わいを深め、樹木も再生していくだろう。

もちろん、プランにおいても、周囲に広がる恵まれた景色を存分に活かしながら、機能的でシンプルな構成となっており、落ち着いた空気を纏い、心地良さが伝わってくる素晴らしい建築である。ただ、この作品を建築文化賞として評する意味と問われれば、この土地の再生への期待である。これから整備していく周辺環境も含め、自然との共生・共栄と評される未来に繋がる事を願っている。（加藤 未佳）



リビング・ダイニングルーム
敷地を囲む山々や大型船が行き交う海を望む



西側遠景 削り取られた尾根を
復元するような建物形状

（撮影全て：山内 紀人）